

## 令和6年度の「砂防学会賞」論文賞を受賞しました。

当センターの砂防技術総合研究所 上席研究員である嶋 丈示が、令和6年度の「砂防学会賞」論文賞を受賞し、5月15日に開催された令和6年度(公社)砂防学会定時総会において、その授賞式が行われました。

この賞は、砂防学会が砂防に関する学術の発展に顕著な貢献をした者に与えるものです。嶋上席研究員は令和2年度にも同賞を受賞しており、二度目の受賞となります。

### 【令和6年度「砂防学会賞」論文賞】

受賞者 嶋 丈示、安富 懸一

対象論文 「不透過型砂防堰堤の上流に付設する流木捕捉工の流木捕捉機能」  
砂防学会誌 第75巻 第4号(通巻363号) 2022年11月

研究概要 既設不透過型砂防堰堤に流木捕捉機能を付加する際の流木捕捉施設の配置方法として、直線配置と凸型配置の2つの方法を提案した。また、堰上げを抑制するための設置延長と水通し幅の条件を整理した。さらに、堰堤上流側が湛水状態の場合と掃流状態の場合における捕捉流木量の違いを示した。

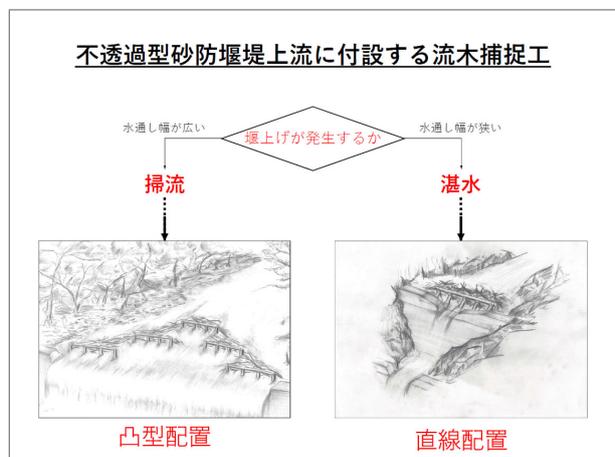


受賞講演の様子



授賞式の様子

(向かって左から二人目が嶋上席研究員)



受賞講演の一部



受賞講演会場の様子